

R6年度 事業名	電子申請等事業
R5年度 事業名	電子申請等事業

総合戦略 体系	411	『住みたいまち』で、さばえる！安心してITのまちさばえの推進 快適で魅力的なまちをつくる	行政手続き・申請オンライン化
------------	-----	---	----------------

P L A N 計 画	部署名	デジタル推進課		開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	さまざまな市民ニーズに対応した行政サービスを展開していくことにより、市民の利便性・満足度の向上を図る。					
	概要	インターネットを活用し、各種行政サービスを提供する。高い安全性、信頼性を確保するための基盤整備を行う。個人認証を求めない手続きなど、比較的オンライン化しやすい手続きの選別や、オンライン化の障壁となる添付書類の廃止など、手続き自体の合理化も含めて改善を図り、利用促進を目指す。					
	法令等 根拠		実施 形態	内 容	オンライン申請システムを運用するための使用料を支払		
	現在	その他					

活動指標									
	指標名		単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
	ホームページ等でのPR回数		回	目標値	4	4	4	4	4
				実績値	5	4	6	5	
	電子申請・施設予約手続き数		件	目標値	50	80	280	500	800
				実績値	26	235	502	848	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
	電子申請・施設予約利用件数		件	目標値	600	15,000	15,000	20,000	55,000
				実績値	6,584	18,209	52,082	62,916	
	計算 根拠	電子申請件数	1,089件	達成率	1,097.3	121.4	347.2	314.6	
		施設予約件数	84件						
		びったりサービス	3件	実数値					
				ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由									

DX実施

事業費

区分	2020	2021	2022	2023	2024
予算額	447	594	1,354	3,489	3,365
決算額	447	572	1,053	3,489	3,365

タイプ

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	物件費

歳出予算

No	款	項	目	事業	R6年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	2	1	13	205	デジタル行政整備事業費	172,352	3,365
2							
3							
4							
5以降					・LoGoフォーム利用料 ・電子申請・施設予約システム利用料		
						合計	3,365

補助金等

No	R6年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員

正規職員	0.3
会計年度職員	
※所要時間	0

CHECK評価

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ)

☐ はい ☒ いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ)

☒ はい ☐ いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)

☒ 増加する見込み ☐ 横ばい ☐ 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある)

☒ ない ☐ ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある)

☒ ない ☐ ある

合計 点数	点数区分	次年度方向性の 目安	判定
12	0点～8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点～16点	維持または 事務改善	

効率性

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)

☐ 節減できている ☒ 横ばい ☐ 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)

☒ 向上している ☐ 横ばい ☐ 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)

☐ 向上している ☒ 横ばい ☐ 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない)

☐ いる ☒ いない

有効性

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない)

☐ いる ☒ いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)

☒ 目標を達成できている ☐ 進展している ☐ 目標に向かっていない

ACTION

今年度

R6方向性⇒維持

取組内容

インターネットを活用した電子申請や施設予約など各種行政サービスを提供し、引き続きオンライン手続きを進める。
また、県内自治体が共同利用している施設予約システムおよび電子申請システムが新システムに更新されたため、移行後の安定稼働に努める。
また、LoGoフォームでの新しい機能を追加することで業務効率化を図る。

来年度へ向けて

R5年度実績

LoGoフォームによる電子申請が増加したことにより、目標値以上の実績を上げることができた。

R5年度実績とR6年度の経過を踏まえた課題

R5年度もLoGoフォームの活用が全庁的に進んできており、アンケートやイベント参加申込などの件数を中心に増加している。
しかし、市民の利便性向上に繋がる各種行政手続きの電子申請の整備状況はまだまだ不十分である。法律等で制限されていない手続きについて、最適な整備方法を検討しながら全て整備していくことが課題である。

実績と課題を踏まえたR7年度の変更点

DX推進基本方針のとおり、行政手続きのデジタル化を推進し、オンラインでの申請を進めていく。
オンライン申請推進のため、LoGoフォームやびったりサービスの活用を積極的に進めていく。
バックオフィスについても、担当部署と調整を行い、引き続きデジタル化に向けてサポートをしていく。

R7方向性⇒事務改善(手段・サービス水準の見直し)

CHECK(次年度方向性の目安)とR7年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民主役事業実施】

年度	2021	2022	2023	2024	2025
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R6年度事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円):

0

R7年度事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円):

0

取組可能な事業の詳細⇒

2 ページ

R6年度 事業名	オープンデータ活用推進事業
R5年度 事業名	オープンデータ活用推進事業

総合戦略 体系	412	『住みたいまち』で、さばえる！安心で 快適で魅力的なまちをつくる	ITのまちさばえの推進	オープンデータ推進
------------	-----	-------------------------------------	-------------	-----------

P L A N 計 画	部署名	デジタル推進課		開始年度	2015	終了年度	9999
	目的	行政の透明化や官民共同による公共サービスの提供、経済の活性化を図るため、鯖江市が所有している情報を、市民の方に見える化するとともに、データの活用を行ってもらう。					
	概要	鯖江市が所有している情報をオープンデータとして公開する。					
	法令等 根拠		実施 形態	内容	職員においてオープンデータプラットフォームへの情報登録を行う。オープンデータプラットフォームの管理運営は民間委託		
	現在	民間等委託（一部）					

活動指標							
指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
オープンデータプラットフォームでの公開データ数	件	目標値	220	220	225	230	235
		実績値	216	220	220	278	

成果指標									
指標名			単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
オープンデータを活用したアプリの利用者数(2020年度まで)			件	目標値					
				実績値					
計算根拠	(2020年度まで)さばれば、つつじこリトル+、さばとマップのダウンロード数		達成率						
			実数値						
オープンデータ公開自動化数(2021年度から)			件	目標値	2	3	8	10	15
				実績値	2	5	5	9	
計算根拠	(2021年度から)コミュニティバスロケーションAPI、満空システム、自然的要因による人口変化(国籍)、自然的要因による人口変化、社会的要因による人口変化(転入元転出先)、社会的要因による人口変化(年齢別)、社会的		達成率	100	166.7	62.5	90		
			実数値						

ランク	A	A	C
-----	---	---	---

前年度 ランク B、Cの 理由	現在オープンデータとして上がっているデータについて活用できるデータへの更新を行うことができなかった。また、オープン公開自動化に向けた新たなデータ活用の方法の検討を行い、データ抽出を行うところまで進んだもののその実現には至ることができなかったため。
--------------------------	---

D
O
実
施

DO実施

事業費	区分	2020	2021	2022	2023	2024	タイプ	会計	一般会計
	予算額	2,205	1,278	858	858	825		事業タイ	単独事業
	決算額	2,205	1,188	858	858	825		経費区分	物件費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R6年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	2	1	13	205	デジタル行政整備事業費	172,352	825
	2							
	3							
	4							
	5以降							
							合計	825

補助金等	No	R6年度補助金等名称		金額(千円)	
	1				
	2				
	3				
	4				
	5以降				
				合計	0

事業要員	正規職員	0.13
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK評価

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ)	☐ はい ☒ いいえ
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ)	☒ はい ☐ いいえ
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	☐ 増加する見込み ☒ 横ばい ☐ 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある)	☒ ない ☐ ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある)	☒ ない ☐ ある
合計 点数	8
点数区分	0点～8点
次年度方向性の 目安	事務改善または 廃止・休止
判定	事務改善または 廃止・休止

効率性	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	☐ 節減できている ☒ 横ばい ☐ 増加している
	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している)	☐ 向上している ☒ 横ばい ☐ 低下している
	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している)	☐ 向上している ☒ 横ばい ☐ 低下している
	市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない)	☒ いる ☐ いない
有効性	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない)	☐ いる ☒ いない
	成果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	☐ 目標を達成できている ☐ 進展している ☒ 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R6方向性⇒	事務改善(手段・サービス水準の見直し)
取組内容	オープンデータの公開数を増加させるため、データ作成作業の職員の負担軽減を図るとともに、オープンデータプラットフォームの機能を拡充し、ダッシュボードによるデータの見える化を図る。	

来年度へ向けて	R5年度の実績	オープンデータの公開自動化数は5と前年から変わりがなく、目標達成とはならなかった。
	R5年度実績とR6年度の経過を踏まえた課題	現在のオープンデータの多くは、過去に作ったものが大半であり、最新データに変更できていないものが一部存在している。これらのデータを更新することが必要であるとともに、利用されていないデータについても今後の活用方法を検討する必要がある。現在人口情報等新たにオープンデータ化できるものを増やす取組を進めている。データ更新作業については、現在は職員が一からデータ作成を行う必要があり、業務量が膨大となることから、今後効率的なデータ作成を行う仕組みを検討する必要がある。
	実績と課題を踏まえたR7年度の変更点	市民の方がより多くの情報を確認できるようオープンデータダッシュボードの充実を図る。また、今後も産学官民で連携しながらデータの追加や機能向上等を図り、利便性を高める。
	R7方向性⇒	事務改善(手段・サービス水準の見直し)
	CHECK(次年度方向性の目安)とR7年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民主役事業実施】					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

R6年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0
R7年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0